

## 平成29年度第32回九州地区連絡協議会開催報告

平成29年6月24日（土）、梅雨真っ只中の大分県大分市において、第32回麻布大学同窓会九州地区連絡協議会（九州ブロック総会）が開催されました。

思えば、昨年4月14日以降、相次いで発生した熊本地震により、総会が中止となったため、各県支部会員とは2年ぶりの再会でした。

開催に先駆けて、御逝去された2会員（熊本県元支部長 濱崎五郎先生、長崎県元支部長 山下進平先生）に哀悼の意を込め黙祷を捧げました。

続いて、長友士郎会長（宮崎県支部長 昭和36年卒）から、開催の挨拶があり、九連協議会のあり方や、代議員会での協議内容等の紹介があった後、ご来賓の福山同窓会長、浅利学長から、それぞれ、今話題の加計学園問題や大学の近況を含めたご挨拶をいただきました。

議事については、決算、予算に続き、役員改選など、熱心な協議がありながらも時間内には終了し、間髪を入れず懇親会に突入。

地元大分県 佐藤支部長（昭和39年卒）のあいさつに続き、しばらくぶりに参加をされた飯田前支部長（昭和36年卒）が、若さ溢れる乾杯の音頭で戦闘開始。再会を祝して涙する者あり、人のことなど気にせずひたすら食いに徹する者あり、こっちで釣りの写真自慢があるかと思えば、あっちでは酒が進みすぎて二まわりも離れた彼女の自慢話があったり、あまりに楽しすぎて、あっという間の2時間半。さすが、麻布の強者どもものこのうえない飲みっぷりでした。

締めは、来年開催予定の沖縄県 新里支部長（昭和55年卒）の力強い万歳三唱の音頭で九州男児の心が一つになり再会を約束しました。

宮崎県支部 西元 俊文（昭和55年卒業）



ブロック会議



懇親会